

【バックカメラ搭載】フルハイビジョン ドライブレコーダ

型番: CART-2C1080P

特 徴

◎バックカメラ搭載

◎高画質フルハイビジョン

◎小型で邪魔にならない

◎サイクル録画

安全上のご注意

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

●表示の説明

△ 警告	取扱を誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
△ 注意	取扱を誤った場合、人が損害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

●絵記号の説明

⊘	禁止の行為を示します。	❗	実行しなくてはならない内容を示します。
---	-------------	---	---------------------

警告

- ❗ 異常現象(煙、異音、異臭など)が発生した場合は、すぐに電源を抜いて製品サポート又は販売元までご連絡ください。
- ❗ 本機をフロントガラスに設置する場合、フロントガラスの上部 20%の範囲内に取り付けてください。また、検査標章(車検ステッカー)等に重ならないように設置してください。
- ❗ 本機の取り付け及び配線コードがエアバックの動作妨げにならないようにしてください。エアバックが動作した際、ケガをする恐れがあります。
- ⊘ お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- ⊘ 異物、油滴、液体を入れないで下さい。火災や感電、故障の原因となります
- ⊘ サンシェードをご使用の場合は、本機をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないでください。高温になり故障や火災の原因となる恐れがあります。
- ⊘ 運転手は走行中に操作や画面を注視しないでください。

注意

- ❗ 電源コネクタや端子の汚れは綺麗にふき取って接続してください。また、端子は確実に差し込んでください。不十分な接続動作不良、感電、火災の原因となることがあります。
- ⊘ 機器を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ⊘ 不安定な場所に設置しないでください。落下してけがや故障の原因となることがあります。
- ⊘ 濡れた手で操作をしないでください。感電の恐れがあります。
- ❗ 事前に試し撮りをして画像を確認してください。
- ❗ 次のような場所では使用及び保管しないでください。火災、故障の原因となります。
(油煙や湯気が直接当たる場所。熱器具、加湿器の近く。可燃性ガスのある環境。炎天下、高温な環境。)

- ・ 撮影データに関しては一切の責任を負いかねます。他者の著作権、肖像権等を侵害しない範囲でご使用ください。
- ・ 急激な明るさの変化は録画品質が一時的に落ちます。
- ・ 他の電子機器と電波干渉する場合は、設置場所を変えてみてください。
- ・ 機器の動作が異常な場合は、リセット操作を行ってください。
- ・ この機器の保証は国内に限り有効です。
- ・ 本機器は防塵、防水仕様ではありません。(バックカメラ本体部は防水仕様です。)

目次

1. 準備.....	2
2. 各部の名称.....	4
3. 操作ボタン説明.....	4
4. 基本操作方法.....	4
5. 設定項目.....	6
6. パソコンで再生.....	6
7. よくあるトラブル.....	6
8. 仕様（予告なく変更される場合があります）.....	7
9. サポート.....	7

1. 準備

1. ドライブレコーダー本体を充電する

初めて使用する際、充電残量が少ないと動作不良を起こす場合があります。

カーシガー電源アダプターをシガーソケットに差し込み、USB プラグを本体の電源ジャックに接続します。
本体の電源をオフにして約 1 時間程度充電してください。

2. microSD カード(別売)の準備

1) microSD カードの準備

対応 microSD カード

記録メモリ	容量	スピードクラス
microSDHC	4GB～32GB	クラス 10 以上

重要

microSD カードには、本機で記録したデータ以外入れないでください。
microSD カードは消耗品です。
3ヶ月に一回程度の初期化(フォーマット)、年に1回以上の交換を推奨します。

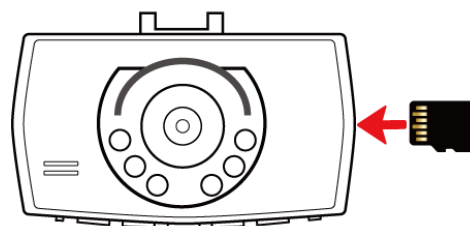
1) microSD カードの挿入／取り出し

※必ず本体の電源がオフの状態で行ってください。

※機器の隙間にカードを誤挿入しないように注意下さい。

microSD カード挿入口に、「カチッ」と音がするまで押し込みます。

※microSD カードの金属端子面がレンズ側を向くように挿入します。



取り出すときは、カードを押し込み、飛び出したカードを引き抜いてください。

2) microSD カードの初期化(フォーマット)

- ① シガーソケットにカーシガー電源アダプターを挿入し、本体の電源ジャックに接続して電源を入れます。
※電源オンと同時に録画が開始された場合は、“OK ボタン”を押して録画を停止してください。
- ② 録画停止の状態で“メニューボタン”押し、設定項目を開きます。
- ③ “方向ボタン”で[フォーマット]を選択し、フォーマットを実行してください。

3) 試し撮りをする

車体に設置する前に、必ず試し撮りを行い、正常に動作・記録がされるかご確認ください。

3. 取り付け方法

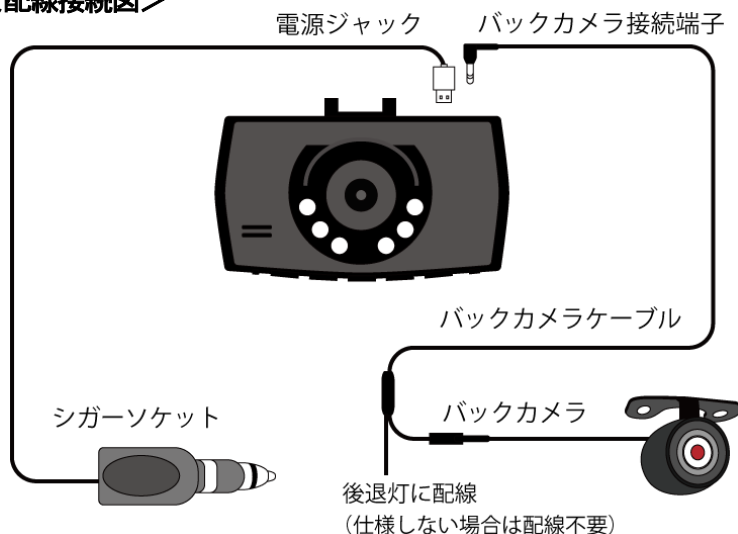
※車体に取り付ける前に、バックカメラを本体に接続し、正常に動作(表示、録画、操作方法等)するかご確認ください。

1) 設置と配線

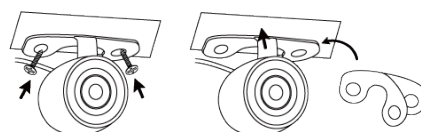
- ・ スタンドをホルダーに差し込み、吸着盤をガラスに張り付けて下さい。(右図)
- ・ フロントガラスに装着する場合、道路運送車両の保安基準により位置が決められています。
フロントガラスの上部から20%以内もしくはルームミラーの裏側に検査標章(車検ステッカー)等に重ならないように設置してください。
- ・ 雨天時の映像の為にワイパーの可動範囲内がおすすめです。
- ・ バックカメラは付属のビス及び両面テープで車体又は室内後方に取り付けてください。
- ・ バックカメラはカメラを回転させて撮影の向きを調節ができます。
- ・ 配線接続図を参照し車に取り付けて下さい。バックカメラは方向を確認してバックカメラケーブルコネクタに差し込んでください。
(配線経路は車種により異なりますので、ご不明の場合はカーディーラー等へお問い合わせください。)
- ・ 車後退時にバックカメラを表示する場合は後退灯を配線接続図のように接続ください。



<配線接続図>



<バックカメラ設置方法>



付属のビスまたは両面テープで設置してください。

<保護シール>

LCD表面やフロントカメラレンズには保護シートが貼ってありますので、剥がしてご使用ください。

2) 電源の接続

カーシガー電源アダプターをシガーソケットに挿入し、使用時は常時電源を供給してください。

- (※1) 常用的に車を使用されている場合は充電不足にはなりません。
- (※2) 車種によってカーシガーに常時電源を供給している場合は、降車時にカーシガー電源アダプターを抜いてください。
またカーシガーが無い場合はバッテリー直結ケーブル(別売)をご使用ください。

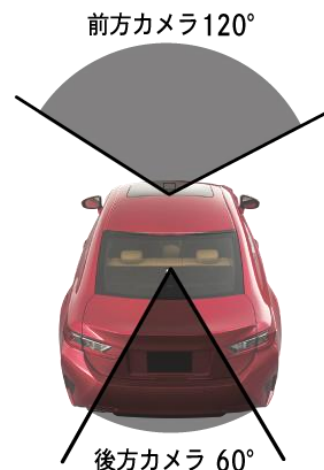
3) 撮影方向の調節

フロントカメラとバックカメラの映像を確認しながら、撮影方向を調節してください。

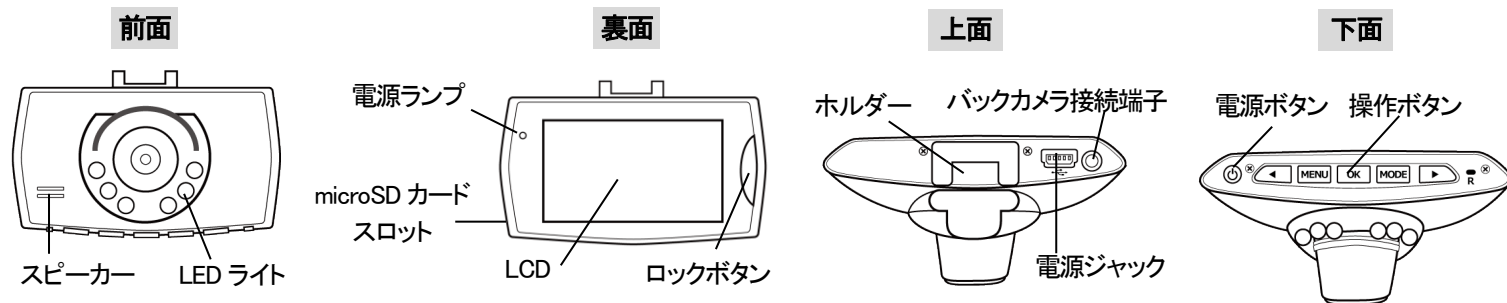
5) 設定項目の設定

必要な設定項目の確認を行って下さい。

- ・ 使用言語はシステム設定で言語選択を行い、日本語にしてください。
- ・ 撮影時刻をわかるようにするため、日付設定をした後に使用することを推奨します。

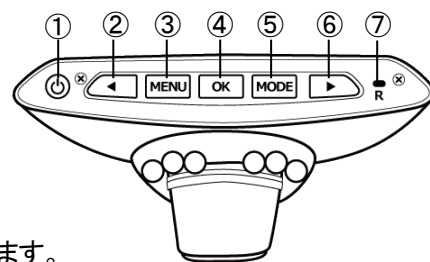


2. 各部の名称



3. 操作ボタン説明

- ① 電源ボタン .. [長押し] 電源オン/オフを切り替えます。(録画中に電源OFFを行うと録画中のファイルを保存後電源が切れます。)
[短押し] 昼間モード/夜間モードを切り替えます。
- ② 方向ボタン(◀) .. 音声録音のオン/オフ切り替え、設定項目の選択ができます。
- ③ 方向ボタン(▶) .. カメラ表示の切り替え、設定項目の選択ができます。
- ④ メニューボタン .. 設定メニューを表示します。再度押すと元の画面に戻ります。
(録画中は表示できません。録画を停止してから操作してください。)
- ⑤ OKボタン .. 常時は録画停止、開始を行います。
- ⑥ モードボタン .. 録画、写真、再生のモードを切り替えます。
- ⑦ リセット .. 動作が不安定な場合、リセット処理を行います。リセット後は電源がオフになります。



4. 基本操作方法

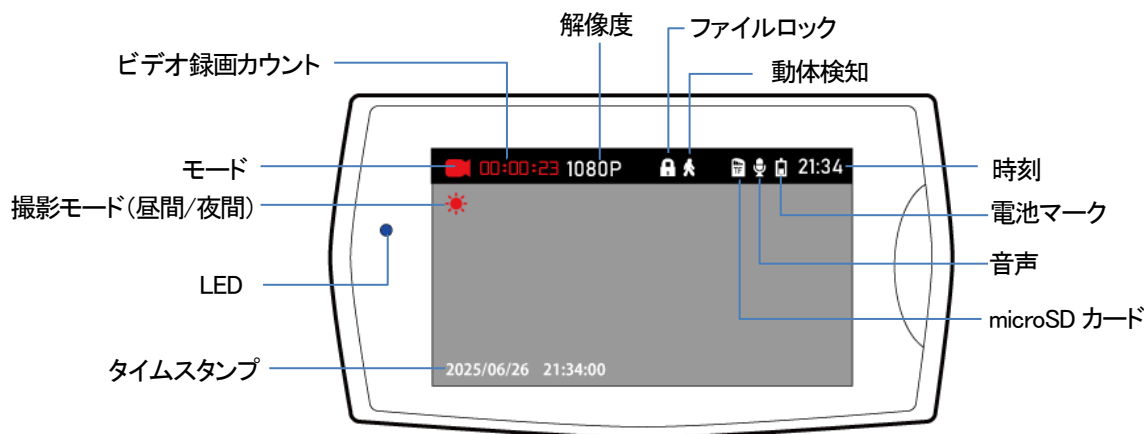
1) 自動電源オン/オフによる操作

電源ジャックからの電力供給により、電源ボタンと同等の動きをさせることが可能です。
(カーシガー電源アダプターによりエンジンに同期してオン/オフができます。)

(自動電源オンによる録画開始)

有効な microSD カードが挿入されている場合、電源オンとともにビデオ録画を開始します。(起動時録画オン時)

<画面表示について>



ビデオ録画中 .. モードマークと赤文字で録画時間表示。

スタンバイ中 .. モードマーク表示。

LED .. 電源オンで青色 LED が点灯し、給電中は赤 LED が点灯します。

電池マーク .. 電池状態を表示します

microSD カード .. カードの挿入/未挿入を表示します。

撮影モード .. 撮影モードを表示します。

録画モードまたは写真モードで電源ボタンを短押しすると昼間モード/夜間モードの切り替えができます。

<動体検知>

画面内に動きを検知すると録画を開始し動きが無くなると録画停止します。

動体検知マークで状態を表示します。OK ボタンを押すと動体検知が OFF になり、通常の録画が開始されます。

<サイクル録画機能>

microSD カードのデータが満杯になると古いデータから順に削除し、上書き録画します。

ファイルはループ録画時間で設定された時間で分割保存されます。

<カメラ表示変更>

“方向ボタン”を押すとカメラの表示方式を切り替えます。



<ファイルロック機能>

録画中にファイルロックボタンを押すと、録画中のファイルが上書きされないようにロックします。

ロック中は画面上にロックマークを表示します。

2) 録画操作

手動録画・・・“OKボタン”により録画開始／停止を行えます。

音声録音・・・“設定”または“方向ボタン”により音声録音のオン／オフを切り替えます。画面上のマークで状態を確認できます。

3) モード選択

録画停止中に“モードボタン”を押すと、ビデオ録画→写真撮影→再生のモードを変更できます。

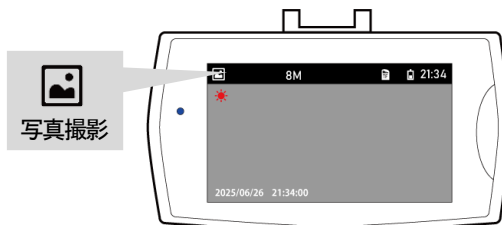
画面左上のマークで現在のモードが確認できます。



4) 写真撮影

写真モードにて操作できます。

“OKボタン”を押下すると写真を撮影します。



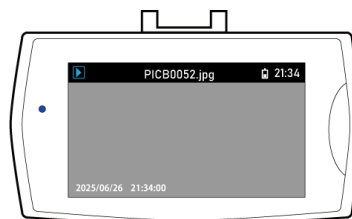
5) 再生

再生モードで操作できます。

ファイルを“方向ボタン”で選択して“OK”ボタンを押下するとファイルを再生します。再度“OKボタン”を押すと再生停止します。



ビデオ表示



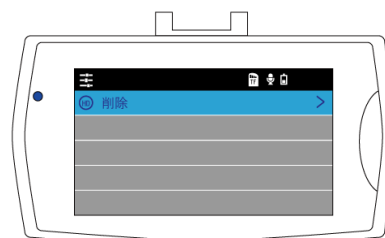
写真表示

<ファイル削除>

再生モードで“メニューボタン”を押すとファイルの削除ができます。

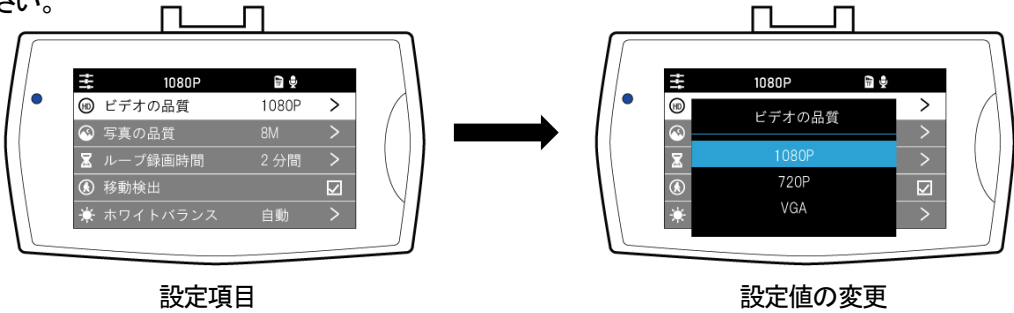
ロックファイルは画面上へロックマークが表示されます

ロックされたファイルを削除するには microSD カードをフォーマットしてください。



6) 設定

- (1) 録画停止中に“メニューボタン”を押すと、設定画面を表示します。
- (2) 設定メニューでは“方向ボタン◀ ▶”により項目選択後、“OKボタン”で項目確定します。
“メニューボタン”で前に戻ります。
- 設定可能な内容は設定項目を参照ください。



5. 設定項目

項目	設定値	説明
ビデオの品質	1080P／720P／VGA	フロントカメラのビデオ撮影時の解像度を設定します。
写真の品質	12M／10M／8M／5M／3M／2M／1M	フロントカメラの写真撮影時の解像度を設定します。
ループ録画時間	オフ／1 分間／2 分間／3 分間／5 分間	設定した時間で録画ファイルを分割保存し、SD カードの容量がなくなると古いファイルから順に削除して保存します。
移動検出	オン／オフ	オンにすると撮影範囲内で動体を検知すると自動で録画を開始します。
ホワイトバランス	自動／日光／曇り日／タングステン電球／蛍光灯	撮影環境での色味を補正します。
シャープ	強い／標準／柔らかい	画像の輪郭を強調する度合いを設定します。
露光補正	+2/3／+1/3／+0.0／-1/3／-2/3／-1.0／-4/3／-5/3／-1/3／-2.0	撮影する明るさを設定します。
スクリーン保護	オフ／3 分間／5 分間／10 分間	自動で画面を OFF する時間を設定します。
自動停止	オフ／1 分間／3 分間	自動で電源を OFF する時間を設定します。
ビデオ音声録音	オン／オフ	オンにすると音声を録音します。
日付/時刻	日付と時刻を設定します。	
言語設定	使用言語を設定します。	
日付ラベル	オン／オフ	
光源の周波数	50Hz／60Hz	東日本は 50Hz、西日本は 60Hz を選択してください。
フォーマット	microSD カードを初期化します。	
システムリセット	工場出荷状態に戻します。	
バージョン	ファームウェアのバージョンです。	

注:設定値のアンダーラインはデフォルト(工場出荷状態)です。

6. パソコンで再生

microSDカードを抜いて、記録されているファイルをパソコンで動画プレーヤを使用して再生ください。
ファイルはカメラ、録画別に異なるフォルダーへ保存されます。

[フォルダー名:DCIMA] フロントカメラ [フォルダー名:DCIMB] バックカメラ
[ファイル名:MOV から始まる] ビデオデータ [ファイル名:PIC から始まる] 写真データ [ファイル名:LOC から始まる] ロックされたデータ

7. よくあるトラブル

- ・録画出来ない。画面表示しない。・・充電操作、リセットをおこなってください。
- ・録画ができなくなった・・ ロックされたファイルを削除してください。microSD カードを再度フォーマットしてください。

8. 仕様（予告なく変更される場合があります）

LCD	2.4 インチ
フロントカメラ	最大 1080P(1980×1080)/30fps、画角(対角)約 120°、200 万画素
バックカメラ	VGA(640×480)/30fps、画角(対角)約 60°、30 万画素
後退カメラ	後退灯に配線することで、後退カメラ表示
メモリ	microSDHC カード 4～32GB、クラス 10 以上(別売)
バッテリー	200mAh/3.7V
電源	DC12～24V(カーシガーより供給)
本体サイズ	約 W88×D38×H53mm
重量	本体約 50g/リアカメラ 約 86g(ケーブル込)
材質	本体…ABS レンズ…強化ガラス

【同梱物】本体、吸盤付きスタンド、バックカメラ(ケーブル込)、カーシガー電源アダプター ※microSD カードは付属していません。

9. サポート

お問い合わせはこちら

お客様サポートサイト

<https://www.broadwatch.jp/support/>



製品保証書

型番: CART-2C1080P

保証期間: お買い上げ日より 1 年間

お買い上げ日

販売店名

保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製品の保証を行います。
※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。ご購入日が記載された書類(レシート、領収書、納品書、保証書、メール等)のいずれかを必ず保管してください。製品保証を受ける際に必要になります。

MADE IN CHINA

CART-2C1080P(2025.06)



株式会社ブロードウォッチ

堺センター 〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町 3 丁 1-7

<https://www.broadwatch.jp/>

050-3786-0010 (お問い合わせご案内ダイヤル)